



ありがたみ!?



ピーポー・ピーポー

2007年1月26日

みなさん、長らくお待たせいたしました。約4ヶ月ぶりに、この「おまけ」を書いている道子ちゃんです。何故かと申しますと、忘れもしない昨年10月11日水曜日の夜、20年前と4年前の状況と同じく腰が痛くて1mmたりとも動く事が出来ず、救急車で運ばれたっちゅう訳です。救急車は車イスごと乗ることが出来ず、救急隊員が「痛いね～、動けないよね～、車イスごと行きたいでしょ?」と聞くもんで、道子ちゃんたら蚊の鳴くようなちっちゃな声で「うん」ですと。**(こんな素直で可愛い道子ちゃんて...うふっ)** (*^ ^*)ゞ エヘッ

それで急遽、救急車を替えてくれることになり、二台目の救急車待ち。救急車が来るまで家の中はてんやわんやの大騒ぎ!! たまたま習字の日で**先生**と**R**ちゃんがいましたが、助っ人に**I**さんと呼んで入院準備を始めました。そこへ水換えの為に**M**が来ましたが、只ならぬ様子に目は点になり道子ちゃんの方を見て、ただ立ち尽くすだけ...。そして入院の連絡をした**看護婦**さんも来ましたが、こちらもち立ち尽くしみんながバタバタ動いているのを、ただただ「ジ～」っと見守っていたので御座います。**(オイオイ)** (;) うっ...

そして、その日お泊りする予定だった**A**ちゃんも、入院の知らせを聞きお母さんに送ってもらい到着。ふと見ると泣ぐんでいた**A**ちゃんでしたが声をかける余裕もない道子ちゃんでした。後で聞いて笑い話になったんだけど、**R**ちゃんがクシャミをした後に鼻をすすってる時に**A**ちゃんが入って来たもんだから、**R**ちゃんが泣くくらい大変な状況なんだと思い込み、**A**ちゃんは泣ぐんでたらしい。**(まるでコントのようですが、ノンフィクションです)** (> <) = マジに??

救急車が来てるのを見て「ひょっとして?」と思い、**O**さんもやって来た。**O**さんには前日「**入院するかも知れないから、町内のことは任せたよ～ん!!**」とか何とか冗談で言ってたけど、ホントになってしまいました。そのような状況の中、道子ちゃんはイベントやボランティア依頼の件もあり、動けない状態のままアチコチ携帯で連絡。そんなことしてる内に二台目の救急車が到着したんで、周りにお供?を従えて「ソ～」っと自分で車イスを操作して外に出て行ったら、外は雨。こちらは、よりによって大っ嫌いな雷をお供に...。**(ワオッ!)** (;) か、カミナリ...

救急車には**I**さんと**A**ちゃんが乗り、**看護婦**さんは自分の車に乗って、**R**ちゃん&**先生**&**M**&**O**さんに見送られながら、いざ出陣! 救急車のサイレンと共に夜のドライブが始まりました。**(嵐の日に嵐のような道子ちゃんが嵐のように...)** = = = (ノ^ ^)ノ わーい

ちょっとした衝撃でも激痛が走り、思わず唸り声が...。すると、救急隊員さんが「**揺れるけどごめんね～、もう少し頑張ってよ。もうすぐ着くからね～!**」と、その度に言葉をかけてくれました。目的地に着いて救急隊員さんが救急車の後ろの扉を開けた瞬間目に飛び込んで来たのは、雨の中傘を差して救急車が到着するのを待ち構えてくれた**N**さんとメンバーの**H**くんでした。**(心細かったから、とっっても嬉しかった～!)** (;) も～

ということで、その日そのまま入院致しました。入院してる間みんな水槽のプレコ&エビ、そしてマコちゃんの世話を毎日してくれました。そして、毎日病院には誰かかれかが来て道子ちゃんの世話もしてくれて...。**(退院するまで毎日顔を出してくれた友人も...)** (#^ ^)o_≡ ありがと～

急な入院のため、次の日に行く事になっていたボランティアも福祉フェスティバルも全てみんなにお任せ!! とは言うものの、病院のベッド上で充電しながらの携帯電話を持ち、イベント準備をした私ですが...。**(たぶん...看護婦さんに呆れられてた)** (´~`;) ハイハイ

病院では「**もう少しいた方が...**」と言われましたが、訳あって10月22日の日曜日に退院する事にしました。**(もう少し居たら暴れてたかも...)** (ノ-_-)ノ" - につ・づ・く

で、福祉フェスティバルが終わってすぐにメンバーが迎えに来てくれて、「**ルンルン**」気分夕方4時半頃お家に帰って来た道子ちゃんです。(ヤッタ~) (V^ - °)

夜に鍋パーティーの予定でしたが、みんなの都合が合わなくて延期。残ったメンバーに「**退院おめでと〜!**」と祝われ、みんなで「**ワイワイ**」食事をしてから、お泊りのAちゃんを残しみんな帰って行きました。Aちゃんが私をベッドに寝かせてくれたのが12時半ころ。

そして二度目の悲劇は朝の4時10分に起きた。トイレに行きたくなって「**Aちゃん、ちょっと起こして〜!**」と、Aちゃんに起こしてもらったその瞬間に激痛が走り、そのまま動けない。大騒ぎしながら「**ソ〜**」っと寝かせてもらい、寝ながら看護婦さんに電話で**SOS!**!!間も無く看護婦さんがやって来たんで「**入院しない!**」と頑張ったら、バルーンを入れられて再び寝たきり老人に...。退院して来て約12時間後の出来事で御座いました。(道子ちゃん、何か悪い事した?) (T-T)入院せずに自宅療養することとなり、またまた皆さんのお世話になることに...。m(____)m ハハ~

それから一週間後、大分良くなって一人で寝起きが出来るようになったんで、10月29日の日曜日「**社協フェスタ&わいわいタウン帯広**」のイベントを無事終えて帰って来たメンバーを「**お疲れさん**」と、起きて出迎え、みんなで楽しくお疲れさん会を...。(* ~ ~) ㄨ (~ ~ *) **ワイワイ**朝の4時過ぎにトイレに行こうと一人でベッドから起き上がった途端に三度目の悲劇が!!そうです、再び激痛が走り動けなくなった道子ちゃんは、何とか携帯を手にしてヘルパーさんに電話で**SOS!**!!すぐに飛んで来たヘルパーさんは、「**ソ〜**」っと寝かせてくれてから看護婦さんに電話を...。間も無く看護婦さんが来てくれて、3日前に外したばかりのバルーンを入れて帰って行きました。道子ちゃん三度目の寝たきり老人生活に入ったちゅ~訳です。(もう、笑うしかない)!(^ ^)!

生還25周年に起こったこの悲劇を、みんなは「**忙し過ぎたからゆっくり休めってことだよ**」というけれど、約3ヶ月!ゆっくり過ぎないかい??(神様がくれたご褒美?ってかい!)(ㄣ ㄣ ;)

まだ、寝たり起きたりの生活は続いているけど、転んでもただでは起きない道子ちゃん!!良いお勉強になったし、いろんな工夫をして寝たきり老人生活をマジに楽しんでおりました。

そして何より、お世話になった皆さんの思いやりある温かい気持ちに触れることで、人と人との繋がりの大切さってのを実感。改めてみんなの気持ちが「**ありがたいな**」と感じ、これからも人と人との繋がりを大切に、良い関係づくりをして行きたいと心に誓った道子ちゃんです。

自分が本当に困った時に、いろんなことが見えてきます。普段中々気付くことが出来ないことや人の気持ちも...。(見たくないものも...) (/ 。 \) ミザル < () > キカザル (×) イワザル

「**ありがたい**」という気持ちと、「**ありがとう**」という感謝の気持ちはいつも忘れずに持っていたと思う道子ちゃんです。そして本当に困った時だけではなく、普段の生活の中でも「**ありがたいな**」の気持ちを持って人と関わって生きたいとも...。(* _ *) うふっ

心配してくれた皆さん!!まだ病み上がりではなく病み中ですが、心のパワーは溢れんばかりの道子ちゃんですので、どうぞ御心配無く!!(何~!心配してないだとお~) \ (` ´) / コラッ

年も年だから、これからは少しずつ仕事を減らし、ちょっぴり大人しくしようかと思ってるんだけど、さて...今年はどうでしょう。(大人しいと具合悪いと思われる道子ちゃんですが...)(^_^;))

今年の干支はイノシシ!!イノシシのように猛スピードで突っ走ったら、誰か止めて下さいネ。機関紙が発送されない言い訳?を長々と書いてしまいましたが、御理解頂けたでしょうか??ってことで、皆さん今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。(×) ヨロシクっ!

とりあえず、今年も楽しくやろうぜい!!

ボランティアの輪・あんだんて 島 道子

